

沿革

明治 6年	和徳学校創立される
明治 9年	大海用学校と改称される
明治22年	新蟹江尋常小学校と改称される
明治40年	町村廃合（明治39年10月）の結果 新蟹江尋常小学校として開設される
明治42年	尋常科5学年を設け蟹江尋常高等学校の一部を仮教場とする
明治43年	6学年は蟹江尋常高等小学校仮教場に収容する
明治44年	新校舎竣工
昭和16年	新蟹江国民学校と改称される
昭和20年	疎開児童増加のため7学級となる
昭和22年	蟹江町立新蟹江小学校と改称される
昭和27年	創立80周年祝賀式挙行
昭和27年	校旗樹立
昭和28年	サトウハチロー作詞、山田耕筰作曲の校歌発表会が山田耕筰氏を招いて行う
昭和29年	新校舎竣工
昭和33年	新校舎竣工
昭和34年	土間渡り廊下竣工
昭和34年	伊勢湾台風により被害をうける
昭和36年	プール竣工式を行う
昭和38年	給食室宿直室小使室改築竣工
昭和40年	東倉庫改築竣工
昭和41年	健康優良学校県1位表彰をうける
昭和44年	水泳更衣室竣工
昭和46年	給食室を音楽室に改築
昭和47年	創立100周年祝賀式挙行
昭和49年	鉄筋コンクリート3階6教室及びトイレ新築竣工
昭和50年	体育倉庫改築竣工
昭和52年	鉄筋コンクリート2階4教室増築竣工 給食受室改築竣工 プール竣工 鉄筋校舎3階2教室竣工
昭和54年	校訓碑が建てられる 鉄筋校舎3階に2教室増築して4教室となる
昭和55年	鉄筋4階4教室増築竣工
昭和56年	鉄筋3階増築工事完成 移転 木造2階建2棟取り壊し
昭和57年	西館（体育館）竣工式が行われる
平成 7年	プールシャワーが温水化される
平成 9年	コンピュータ教室完成
平成11年	東グラウンド完成
平成14年	宇佐美江中先生より「不二」寄贈される
平成16年	本館の大改修（耐震工事、外装塗装、エレベータ設置）が行われる
平成17年	黒川紀章先生を招いて、特別授業が行われる
平成19・20年	文部科学省「小学校における英語活動等国際理解活動推進事業」拠点校
平成26・27年	海部地方教育事務協議会委嘱「生活科・総合的な学習」研究
平成29年	全ての普通教室にエアコンが設置される
平成30年	非常階段塗り替え工事が行われる。
令和 元年	第一音楽室にエアコンが設置される。コンピュータ教室の機器入れ替え。
令和 2年	図書室整備（電子システム化） 全校児童に対しタブレット端末導入
令和 3年	校舎中央トイレ（1階から4階）乾式化工事。
令和 4年	浄化槽・貯水槽ポンプの改修工事が行われる。